

令和4年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
1	道路	道路総合交付金 主要地方県道滑川上市線 滑川市下梅沢	H25	2回目	道路改良(拡幅) 延長660m、幅員10m	370	84.6%	・当路線は滑川市と上市町を南北に結ぶ重要な幹線道路である。 ・西部小学校の通学路に指定されており、拡幅改良及び歩道整備により、安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償が順調に進んでいるなど今後の事業実施に向けて特に支障が無く、事業の継続が必要。	継続
			R5			313			
			10年			0			
			1年			57			
2	道路	道路総合交付金 主要地方道新湊庄川線 射水市島	H25	2回目	道路改良(拡幅) 延長590m、幅員16.5m	675	92.6%	・庄川右岸側の地域を南北に連絡する幹線道路であり、旧大門町の市街地と(主)高岡小杉線を連絡する区間であるため、交通量が多く重要な道路である。 ・沿線には大門小のスクールバスのバス停があり、通学路として利用されているため、拡幅改良及び歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償はすべて契約済みであり、今後の事業実施に向けて特に支障が無く、事業の継続が必要。	継続
			R5(R3)			605			
			10年			20			
			1年			50			
3	道路	道路総合交付金事業 主要地方道黒部宇奈月線 黒部市若栗	H30	再	道路改良(バイパス) 延長 1,250m、幅員 14.5m	630	65.1%	・本路線は、黒部市中心部と富山県を代表する観光地である宇奈月温泉を結ぶ重要な幹線道路である。 ・当該箇所は、北陸新幹線の黒部宇奈月温泉駅へのアクセス向上だけでなく、合併した新黒部市の連携にも寄与するため、事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			360			
			5年			50			
			2年			220			
4	道路	道路橋りょう改築事業 国道415号(谷屋大野バイパス) 氷見市谷屋～大野	H20	3回目 【重点】	道路改良(バイパス) 延長4,200m、幅員16.5m	5,200 (4,400)	82.6%	・当路線は石川県羽咋市と富山県氷見市を結び、能越道氷見ICへアクセスする重要な幹線道路である。 ・現道は通学路に指定されているが、幅員が狭く安全なすれ違いが困難なことや、歩道も整備されていない箇所も多く歩行者にとって危険な状況であることから、バイパスの整備により危険箇所を迂回し、安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進捗しており、今後の工事に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R7(R4)			4,088			
			15年			206			
			3年			906			

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
5	道路	道路総合交付金 一般国道415号 高岡市太田	H30	再	道路改良(拡幅) 延長590m、幅員16.5m	760	80.4%	・石川県羽咋市を起点とし、県西部の湾岸部の主要都市を結び、広域的な物流や交流を促進する重要な幹線道路である。 ・本区間は、太田小学校の通学路に指定され、隣接する雨晴海岸は景勝地であるため観光客が多く訪れており、歩道がなく交通量が多いため、車両と観光客が交錯するなど危険な状態となっており、拡幅改良及び歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償はすべて契約済みであり、今後の事業実施に向けて特に支障が無く、事業の継続が必要。	継続
			R7			471			
			5年			140			
			3年			149			
6	道路	道路総合交付金 一般国道471号 富山市八尾柘折	H30	再	道路改良(拡幅) 延長690m、幅員8.5m	510	58.4%	・本路線は南砺市利賀村地区と富山市を結ぶ唯一の道路であり、第2次緊急輸送道路に位置づけられている。しかしながら、線形が悪いうえに、現況幅員が狭く、安全なすれ違いができないほか、斜面からの落石、雪崩等による危険性が高く、また、災害時には孤立集落を発生させる恐れがあり、安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・本地区は地すべり地区となっており、拡幅部に押え盛土工を採用し、斜面安定対策に要する費用コストの縮減を図っている。	継続
			R9			(280)			
			(R6)			223			
			5年			75			
7	河川	河川総合交付金 小矢部川水系黒石川 小矢部市岡外	H25	2回目	河川改修 延長800m 護岸工1,600m	1,600	84.3%	・小矢部市から高岡市福岡町を流れる黒石川では、川幅が狭いことから、浸水被害が発生(平成10年、25年、令和元年)しており、早急な河川改修が必要である。 ・そのため、浸水被害の大きかった小矢部市岡地区において、河川整備を行っており、事業の継続が必要。	継続
			R6			1,348			
			(R8)			0			
			10年			252			
8	海岸	海岸保全事業費 大屋海岸 朝日町大屋～元屋敷	H30	再	延長 2,696m 潜堤 188m 護岸改修 109m 消波工 305m	920	71.3%	・大屋海岸は、「海と緑の健康地域づくり」に選定されている。 ・当海岸は、直接外洋に面しており、富山湾特有の「寄り回り波」や冬季風浪等による越波や侵食が著しい海岸となっている。 ・そのため、護岸整備及び、潜堤等の景観に配慮した沖合施設の整備を行っており、事業の継続が必要。	継続
			R8			587			
			5年			69			
			4年			264			

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
9	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系茂佐谷 小矢部市今石動町	H25	2回目	砂防堰堤工 1基  (高さ5.0m 長さ52.0m)	213	52.1%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家10戸、保育園、市道750m、市営プール)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・難航した用地買収を完了し、本工事に着手しており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6(R1)			95			
			10年			16			
			2年			102			
						計画を見直しR6頃に完了見込み			
10	砂防	砂防総合交付金(砂防) 神通川水系西上谷 富山市楡原	H30	再	砂防堰堤工 1基  (高さ10.5m 長さ34m)	325	65.2%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(公民館、福祉センター、人家2戸、県道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・堰堤基礎にて当初想定されない軟弱な土質が発生しその処理に遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R7			159			
			5年			53			
			3年			113			
						計画どおり			
11	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系西大谷川左支川 南砺市大谷	H30	再 【重点】	砂防堰堤工 1基  (高さ10.0m 長さ34.5m)	260	16.9%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家64戸、要配慮者利用施設(マーシ園)、公民館、市道)や規模に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・これまでに堰堤工の詳細設計を完了しており、一部の用地境界確定に時間を要しているが、その他は特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10			33			
			5年			11			
			6年			216			
						計画どおり			
12	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系菘谷 南砺市菘谷	H30	再	砂防堰堤工 1基  (高さ9.5m 長さ42.0m)	280	80.0%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家19戸、公民館、市道(緊急輸送道路)1,242mなど)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			213			
			5年			11			
			2年			56			
						計画どおり			

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
13	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系殖生(2) 小矢部市殖生	H30	再 【重点】	砂防堰堤工 1基  (高さ8.0m 長さ64.1m)	271	28.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家53戸、市道1,027m、事業所など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の取得に1年程度遅れが生じたが、現在は用地買収が完了し、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R8			56			
			5年			21			
			4年			194			
14	砂防	砂防関係施設整備(砂防) 小矢部川水系山川 高岡市西広谷	H30	再	砂防堰堤工 1基  (高さ7.7m 長さ41.0m)	170	54.1%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家18戸、県道)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			75			
			5年			17			
			2年			78			
15	砂防	砂防関係施設整備(砂防) 小矢部川水系二上(2) 高岡市二上	H30	再 【重点】	砂防堰堤工 1基  (高さ6.5m 長さ44.0m)	219	16.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家18戸、県道、市道)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の取得に2年程度遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R7			33			
			5年			3			
			3年			183			
16	砂防	砂防関係施設整備(砂防) 白岩川水系下嵐谷 立山町栃津	H30	再	砂防堰堤 1基  (高さ9.0m 長さ81.5m)  溪流保全工 172m  林道付替工 340m	377	53.6%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象(人家4戸、通所型介護施設「いい茶家」(要配慮者利用施設)、県道235m等)に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・地域住民の生命・財産を土砂災害から保全するため、砂防堰堤の整備が必要。 ・用地の境界確定に時間を要したが、用地補償は概ね完了し、事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R7			149			
			5年			53			
			3年			175			

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
17	砂防	砂防関係施設整備(砂防) 片貝川水系浦谷川 魚津市蛇田	H30	再	溪流保全工 133m	147	55.1%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、溪流保全工の整備が必要。 ・保全対象数(人家23戸、県道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			61			
			5年			20			
			2年			66			
18	砂防	砂防関係施設整備(砂防) 片貝川水系寺谷敷谷川 黒部市尾山	H30	再	砂防堰堤工 1基 (高さ9.5m、長さ44m)	262	52.3%	・土砂災害から人家等の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家10戸、県道195m、林業者等スポーツ研修館)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R8			111			
			5年			26			
			4年			125			
19	砂防	砂防関係施設整備(砂防) 小矢部川水系内山 小矢部市内山	H30	再	砂防堰堤工 1基 (高さ6.5m 長さ30.0m)	140	61.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家1戸、高速道路、市道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・(事業用地の取得に2年程度遅れが生じたが、)現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			81			
			5年			5			
			2年			54			
20	地すべり	砂防関係施設整備(地すべり) 大島地区 南砺市籠渡	H20	3回目	地すべり対策 集水井工 3基 横ボアリング 4600m	522 (450)	96.9%	・民家基礎の変状、表土崩壊等の地すべり変状が多く見受けられ、集水井・横ボアリング等の地すべり対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家25戸、国道156号等)や規模に変化はなく、着手時と同程度の事業効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要	継続
			R5 (R1)			490			
			15年			16			
			1年			16			

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
21	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 城光寺(2)地区 高岡市城光寺	H25	2回目	急傾斜地崩壊対策 現場打法砕工 5,000m2 鉄筋挿入工 1400本	300 (400)	78.7%	・地質が脆弱で、豪雨により法面の小崩壊がみられるため、法砕工等の急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家13戸、県道小矢部伏木港線等)や規模に変化はなく、着手時と同程度の事業効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6 (R3)			215			
			10年			21			
			2年			64	計画を見直しR6頃に完了見込み		
22	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 伏木一宮地区 高岡市伏木一宮	H30	再	急傾斜地崩壊対策 法面工 3,700m2	170	82.4%	・斜面の荒廃が進んでおり、豪雨に伴う斜面崩壊が懸念されるため、法面工による急傾斜地崩壊対策の実施が必要。 ・保全対象数(高校(指定緊急避難所)など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R5			119			
			5年			21			
			1年			30	計画どおり		
23	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 金山谷地区 魚津市金山谷	H30	再	急傾斜地崩壊対策 待受擁壁工 39m 崩壊土砂防止柵 85m 崩壊土砂防止ネット 60m 法面工 912m2	290	62.8%	・当地区は、人家背後に急斜面が迫り、豪雨等による土砂災害が危惧されることから防擁壁工等の整備が必要。 ・保全対象(人家13戸、県道)規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R7			56			
			5年			126			
			3年			108	計画どおり		
24	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 横枕 魚津市横枕	H30	再	急傾斜地崩壊対策 擁壁工 77m 崩壊土砂防止柵工 63m	150	60.7%	・地質が脆弱で、豪雨に伴う斜面崩壊より甚大な被害が発生する可能性が高いため、擁壁工等の急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家18戸)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R6			81			
			5年			10			
			2年			59	計画どおり		

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
25	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 中ノ口(5) 黒部市中ノ口	H30	急傾斜地崩壊対策  法面工 3,000m <sup>2</sup>	250	24.8%	・土砂災害から人家等の 保全対象を守るため、急 傾斜地崩壊防止対策の実 施が必要。 ・保全対象数(市指定避難 所1箇所、人家1戸、道路) や規模に変化はなく、事 業着手時と同程度の効果 が見込まれ、事業効果は 高い。 ・用地境界の確定に時間 を要したものの、現在は用 地の寄付手続きを順調に 進めている。今後の事業 実施に向けて特に支障は なく、事業の継続が必要。	継続	
			R7 (R5)		29				
			5年		33				
			3年		188				
26	街路	街路事業 都市計画道路 駅前出町線 富山市水橋館町～水橋島等	H30	道路改良(拡幅) 延長 310m、幅員 11.0m	1,360	58.2%	・本路線は、水橋中部地 区と水橋駅を結ぶ幹線道 路であり、水橋地区の背 骨を形成する路線として 位置づけられている。 ・水橋大橋は、昭和35年 に架設されてから57年経 過し、橋脚部の損傷が著 しく老朽化が進行してお り、H29点検・診断結果は 『Ⅲ(早期に措置を講ずべ き状態)』となっている。ま た、幅員が8.0mと狭く歩 道が無いことから歩行者 が安全に通行できない。さ らに、白岩川は水橋大橋 架橋地点において、十分 な河積を確保できていな い。このことから、河川改 修事業に併せた災害に強 い道路整備及び道路拡幅 による歩道整備は事業効 果が高い。 ・今後の事業実施に向け て特に支障はなく、事業の 継続が必要。	継続	
			R8		688				
			5年		103				
			4年		569				
27	街路	都市計画街路総合交付金事業 都市計画道路 前沢大布施線 黒部市天神新～堀切新	H30	道路改良(拡幅) 延長 680m、幅員 16.0m	1,380	50.3%	・本路線は、黒部市民病 院に通じ、黒部市基幹道 路網の骨格をなす重要な 幹線道路である。また、中 央小学校通学路として指 定されている重要な路線 である。 ・対象区間の現道は、道 路が狭隘で歩道がなく、 車の円滑な通行及び歩行 者の安全確保が困難な状 況にあるが、住宅が密集 しており拡幅改良が困難 な状況となっている。黒部 市通学路交通安全プログ ラムにおける要対策箇所 として公表されており、バ イパス道路整備による歩 道新設は事業効果は高 い。 ・用地補償は順調に進ん でおり、今後の事業実施 に向けて特に支障はなく、 事業の継続が必要。	継続	
			R7		518				
			5年		176				
			3年		686				

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
28	街路	都市計画街路総合交付金事業 都市計画道路 二口北野線 射水市大島北野	H30	再	道路改良(拡幅) 延長 380m、幅員 17.0m	1,035	69.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線は、射水市の大門・大島地区の市街地を南北に縦貫し、大島小学校、大門中学校の通学路として指定されている重要な幹線道路である。</li> <li>・当該区間は、片側に幅2mの狭い歩道しか整備されておらず、歩行者や自転車、自動車が輻輳し危険な状態となっていることから、射水市通学路交通安全プログラムにおける要対策箇所として公表されており、道路拡幅による歩道整備は事業効果が高い。</li> <li>・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。</li> </ul>	継続
			R7			597			
			5年			119			
			3年			319			



整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
29	土地 改良	県営農地整備事業 相ノ木中部南地区 上市町上荒又外地内	H30	再	区画整理 A=31.5ha 暗渠排水 A=7.0ha	973	80.0%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			738			
			5年			40			
			3年			195			
30	土地 改良	県営農地整備事業 今泉地区 高岡市今泉地内	H30	再	区画整理 A=48.1ha 暗渠排水 A=17.3ha	1,167	77.9%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R8			885			
			5年			24			
			4年			258			
31	土地 改良	県営農地整備事業 祖谷一期地区 南砺市祖谷外地内	H30	再	区画整理 A=30.4ha	1,512	50.3%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R8			600			
			5年			160			
			4年			752			
32	土地 改良	県営農地整備事業 水橋石政地区 富山市水橋石政外地内	H30	再	区画整理 A=43.5ha	1,250	86.2%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R8			1,017			
			5年			60			
			4年			173			
33	土地 改良	県営農地整備事業 水橋三郷北地区 富山市水橋池田館外地内	H30	再	区画整理 A=66.9ha 暗渠排水 A=66.9ha	1,900	50.7%	・本地区は、ほ場を小区画から大区画に整備し、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R8			853			
			5年			110			
			4年			937			
34	土地 改良	県営農地整備事業 西加積・中北地区 滑川市上梅沢地内	H30	再	用排水路 L=12,942m 暗渠排水 A=6.5ha	961	73.9%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備するとともに、排水不良田の解消により、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			680			
			5年			30			
			3年			251			
35	土地 改良	県営農地整備事業 北八代地区 氷見市北八代地内	H30	再	用排水路 L=5,133m 暗渠排水 A=20.6ha 区画整理 A=3.0ha	520	55.8%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備するとともに、排水不良田の解消により、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			250			
			5年			40			
			3年			230			
36	土地 改良	県営農地整備事業 五箇庄北部地区 朝日町草野外地内	H30	再	用排水路 L=7,056m 暗渠排水 A=2.8ha	618	100.0%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備するとともに、排水不良田の解消により、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・令和4年度をもって事業完了の予定である。	継続
			R4 (R5)			528			
			5年			90			
			—			0			

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R3まで			
			経過年数			R4予定			
			残年数			R5以降残			
37	土地 改良	県営農地整備事業 黒瀬谷地区 富山市八尾町黒瀬谷地内	H30	再	用水路 L=17,515m 暗渠排水 A=55.9ha 客土 A=11.4ha	1,481	69.0%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備するとともに、排水不良田の解消や一部区域で不足している耕土厚を確保することにより、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			972			
			5年			50			
			3年			459			
38	土地 改良	県営農地整備事業 桜ヶ池幹線一期地区 南砺市城端地内	H30	再	用排水路 L=7,040m	1,994	78.8%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備することにより、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R9			1,432			
			5年			140			
			5年			422			
39	土地 改良	県営農村地域防災減災事業 庄川左岸四期地区 砺波市外3市地内	H30	再	排水路 L=8,710m 水管理システム N=1式	4,580	90.9%	・本地区は、近年の急速な都市化の進展等による流出形態の変化に起因して排水機能が低下したため、排水断面拡幅等を行い、集中豪雨による浸水被害を防止し地域の安全確保を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R5			3,974			
			5年			190			
			1年			416			
40	林道	県営林道道整備交付金事業 ふれあいの森線 大勘場～水無新設区間 南砺市利賀村大勘場外地内	H30	再	開設 延長L=2,700m 全幅員W=5.0m 車道幅員W=4.0m	800	54.6%	・本事業は、森林整備の促進に加え、当該地域の特産である山菜等の生産や自然公園の利用のための骨格となる林道を開設するものであり、利用効果が高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R9			362			
			5年			75			
			5年			363			